



## 第2回

# 第二中学校、伯太中学校 再編地域協議会

～安来市立小中学校の目指す望ましい教育環境の整備に向けて～



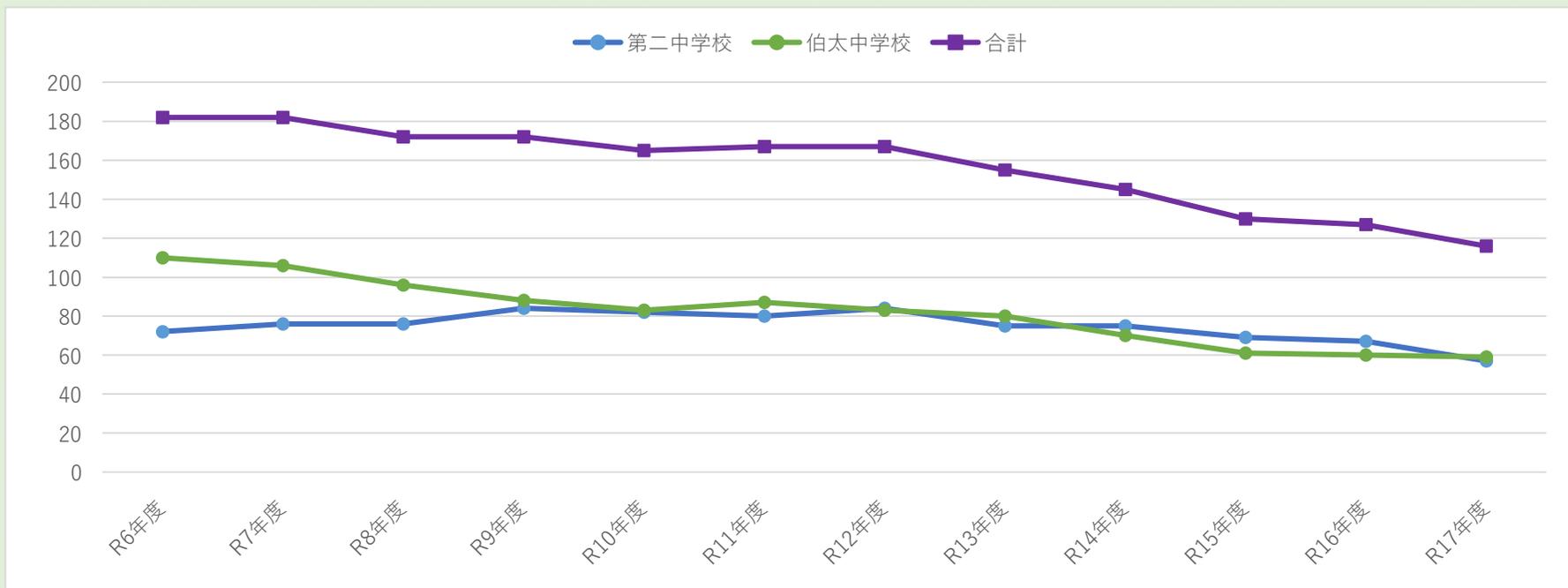
安来市教育委員会

# 生徒数の推移

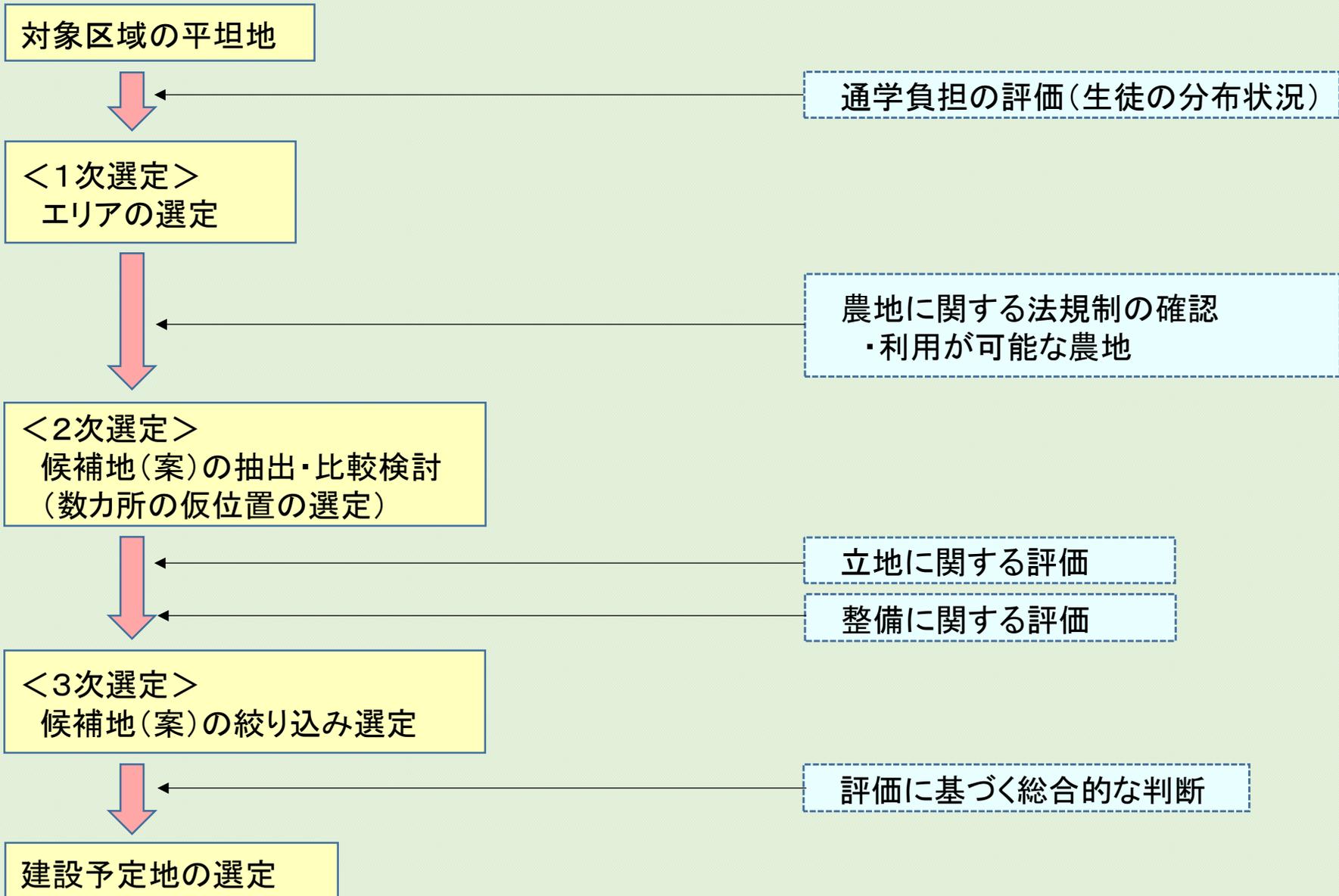
## ◆生徒数の見込み(人)◆

	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度
第二中学校	72	76	76	84	82	80	84	75	75	69	67	57
伯太中学校	110	106	96	88	83	87	83	80	70	61	60	59
合計	182	182	172	172	165	167	167	155	145	130	127	116

※島根県児童数及び標準学級数調べ(R6.5.31現在)



# 中学校の選定フロー



# 中学校用地の候補地選定について

## ◎候補地の基本条件

中学校の建設用地としては、通学などの容易性や環境保全の観点から、原則平坦地部分を想定。

※原則山林地域、自然公園区域を除く → 対象エリア内の平坦地(農地)

### 1. 1次選定(エリアの選定)

より多くの生徒の通学に対する負担が少ないことが望ましいという観点から、生徒の移動負荷に基づくエリアの選定を行う。

方法として、各地域の中心的なポイントを小中学校として設定し、各エリアからの移動距離を算出。

「エリアの生徒数 × 移動距離 = 移動負荷」

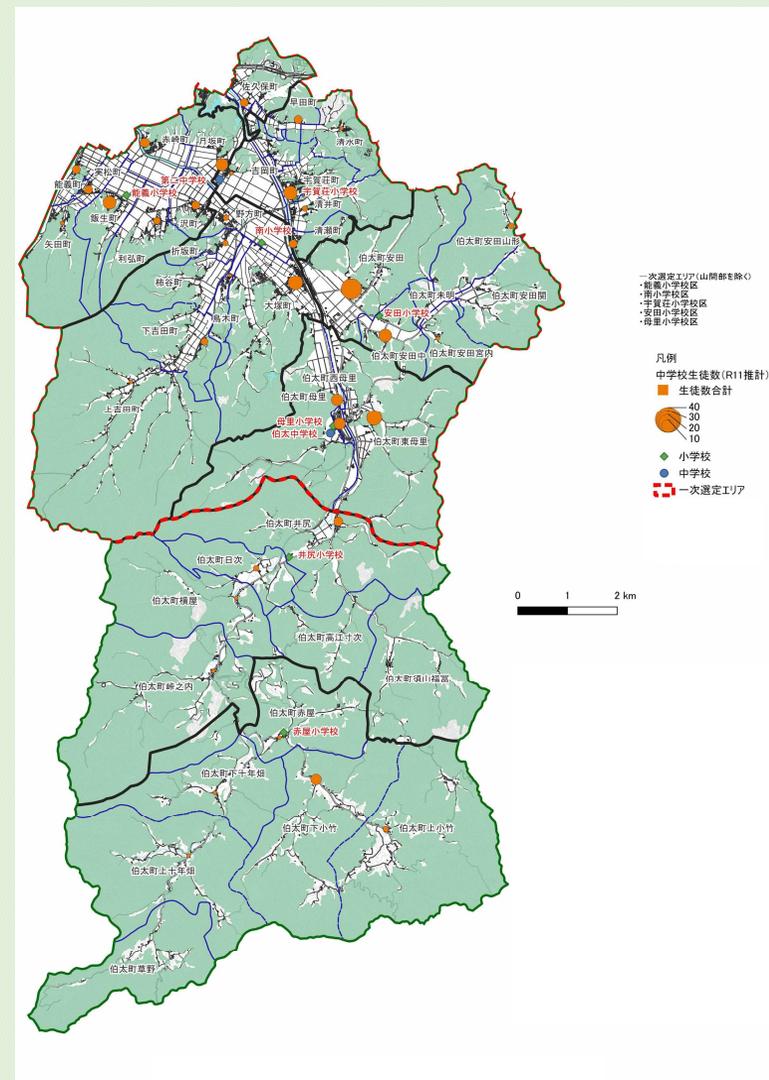
これにより、移動負荷の少ない地域を選定。

# 1. 1次選定（エリアの選定）

中学校候補地選定 地区別移動負荷計算(令和11年度)

校区名	R11推計 生徒数 (人)	移動負荷(cost)							
		能義	南	宇賀荘	第二中	安田	母里 伯太中	井尻	赤屋
能義	41	58.3	130.2	154.1	83.3	260.6	379.0	492.4	688.6
南	22	100.2	36.7	56.2	68.6	82.3	179.5	236.7	354.2
宇賀荘	23	105.1	47.3	21.6	50.8	98.9	145.7	204.0	461.1
社日	4	14.0	12.0	6.4	5.6	21.6	47.2	62.0	82.4
安田	38	466.7	120.0	153.4	195.9	29.4	120.7	250.3	475.5
母里	30	250.2	128.0	152.0	183.2	95.8	41.0	122.8	282.0
井尻	9	108.0	71.3	78.4	90.0	65.7	32.1	13.6	49.9
赤屋	12	238.2	183.2	193.3	207.9	177.1	133.8	90.6	28.2
合計	179	1340.7	728.7	815.4	885.3	831.4	1079.0	1472.4	2421.9
		6	1	2	4	3	5	7	8

※移動負荷(Cost) = 生徒数 × 移動距離



1次選定としては、比較的移動負荷が少ないエリア(順位6番目まで)を選定。

※右図の赤ラインより北側

## 2. 2次選定（候補地（案）の抽出・比較検討）

### 2. 2次選定（候補地（案）の抽出・比較検討）

#### ◎現状

第1次選定エリア内には大規模ほ場整備が多く実施されており、完了後間もなかったり、進行中となっている。これらの区域は農業振興上、重要な農地である。

また、ほとんどの場所が農振農用地区域に指定されており、原則的には農地転用が困難な場所である。

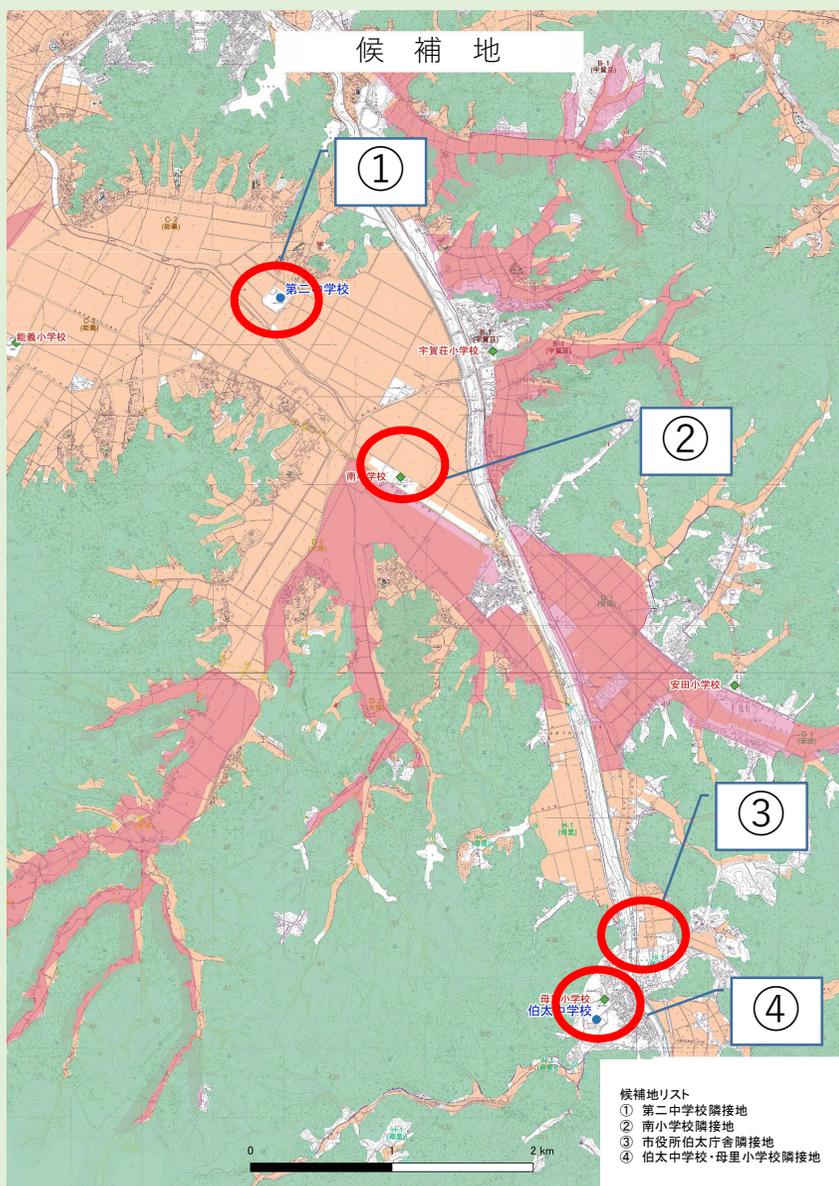
#### ◎考え方

比較的転用の可能性がある、すでに農地転用が行われている敷地の隣接地など、農業振興地域整備計画の達成に支障を及ぼす恐れが少ない場所で、幹線道路沿線にある既存施設などの隣接地を候補地として抽出する。

候補地内での具体的な場所は、農政部局との協議を要する。



## 2. 2次選定（候補地（案）の抽出・比較検討）



### 候補地リスト

- ① 第二中学校隣接地
- ② 南小学校隣接地
- ③ 市役所伯太庁舎隣接地
- ④ 伯太中学校・母里小学校隣接地

# 3. 施設建設の一般的なスケジュール

・校舎を新設するには様々な手続きや工程が必要です

	1～3年目	4～5年目	6～7年目	8年目
法定手続き（都市計画法）				
法定手続き（農地法等）				
法定手続き（建築基準法）				
地質調査・用地測量・用地買収				
事前準備工事設計（電気・水道・道路）				
事前準備工事				
用地造成工事設計				
用地造成工事				
基本構想・基本計画				
基本設計				
実施設計				
建設工事				
供用開始				



**わたしたち大人が**

**未来を生きる子どもたちのため**

**今 考えるときである**